

## ※ 海外ニュース ※

イギリス 2021年10月25日 Liverpool Echo

### ■ 新しいビデオ技術が導入されるマーゼートンネル 利用者にとっての主な変更点

Major changes for Mersey Tunnels users as new video tech installed

『T-FLOW』と呼ばれる新システムは、現行のFast Tagに代わるもので、トンネル通行料の前払いの方法の近代化を目指すものである。過去数カ月で、両トンネルのすべての有料車線に自動車ナンバー自動読取（ANPR）カメラを設置する工事が行われたという。

イギリス（アメリカ） 2021年10月25日 ITS International

### ■ The Ray, 太陽光パネル設置に最適な道路の土地をマッピング

The Ray maps ROW solar hot spots

非営利団体 The Ray は、州間高速道路の敷設用地に太陽光パネルを設置すると、年間1,200万台の電気自動車（EV）に電力を供給できることを確認した。The Ray は、利用者が迅速かつ正確に、敷設用地が太陽光パネルの配置にどの程度適しているかを分析できるマッピングツールの構成に関して、GIS サービスを提供する Esri に協力している。

ドイツ（イタリア） 2021年10月25日 Verkehrs-rundschau

### ■ 高速道路運営会社アウトストラダ・デル・ブレンネロ社が InRail 社株の75%を取得

Brennerautobahngesellschaft erwirbt 75 Prozent der Anteile an InRail

高速道路運営会社のアウトストラダ・デル・ブレンネロが、鉄道輸送への影響力を拡大している。InRail 社の株式の75%を取得したことで、鉄道貨物輸送業界においてメルチタリア（フェットロヴィーエ・デッロ・スタート・グループ子会社）に次ぐ「イタリアで2番目に大きいプレーヤー」へと地位を上昇させたと同社は述べている。

フランス 2021年10月26日 LeFigaro

### ■ イル＝ド＝フランス：A13号線高速道路、ケーブル窃盗により36時間の閉鎖後に再開

Ile-de-France : l'autoroute A13 rouvre après 36 heures de fermeture due à un vol de câbles

首都とノルマンディーを結ぶ西部高速道路（A13号線）は、ブローニュのアンプロワーズ・パレトンネル内で換気ファンに電力を供給していたケーブル300mが盗難に遭いその影響により閉鎖されていた。36時間に及んだこの閉鎖の原因となったケーブルの窃盗は、ブローニュ＝ビヤンクールにあるイルドフランス道路局（DIRIF）の技術室で週末に発生したものである。

スペイン 2021年10月26日 CincoDías オンライン版

### ■ シントラ社、インドのIRB社株の24.9%の取得に向け3億6,400万ユーロを提示

Cintra ofrece 364 millones para hacerse con el 24.9% de la india IRB Infrastructure

フェロビアルの高速道路運営子会社であるシントラ社は、インドのIRB インフラストラクチャ・デベロッパーズ社の株式を最大で24.9%買収するため、3億6,400万ユーロのオファーを提示した。この取引が完了すれば、シントラ社は主要少数株主となり、IRB社の取締役会にも参加することになる。IRB インフラストラクチャ・デベロッパーズ社は、インド市場での業界最大手の1つであり、23件のプロジェクトと約2,000kmの高速道路を管理している。

韓国 2021年10月28日 亜洲経済

## 研究チームが橋梁建設現場での落下事故防止のための無人技術を開発

Researchers develop unmanned technology to prevent falls in bridge construction

韓国建設技術研究院の責任者は、建設業界の労働者の高齢化問題に触れ、「熟練労働者の確保が難しい現在、遠隔操作ロボットは建設災害低減のための技術的な代替手段になるだろう」と述べた。同研究院によると、遠隔操作ロボットによるコンクリートを締め固めるバイブレーター、既製の鉄筋ネットの位置を調整するグリッパー、鉄筋を接続するカプラーを開発したという。

イタリア 2021年10月29日 Il Sole 24 ore

## ■ インフラ関連法令 高速道路運営のための新たな国有会社を設立

Decreto Infrastrutture / Arriva newco pubblica per la gestione delle autostrade

環境と交通部門の合同委員会で承認された政府の改正のうち、経済・財務省とインフラ・持続可能モビリティ省が管理する新会社の設立を規定するものである。このスタートアップは、組織のクレジットラインを介したコンセッション制度での国有高速道路の管理を行うもので、総額5,200万ユーロが拠出される。

有料の国有高速道路のみを対象としたインフラ法令の発効後、現在 Anas S.p.A が担っている機能と活動がこの新会社に移管される。公的な活動と、私企業としての市場活動の会計管理を分離させることを目的とした Anas の改革も進行中である。

イギリス (インド) 2021年11月1日 World Highways

## ■ 道路用の土地がなくなるとどうなる？

What happens when you run out of land for roads?

金融の中心地であるムンバイは、人口1,240万人だが面積は437km<sup>2</sup>と小さく、海に囲まれてこれ以上拡張することができない。交通流改善のための調査で、ムンバイの西側に新しい沿岸道路が必要であることがわかった。設計コンサルタントのSYSTRA社は、高速道路、遊歩道、擁壁、ジャンクション、インターチェンジをモデル化する3D道路設計を実装する必要性に迫られた。

アメリカ (中国) 2021年11月3日 Equipment World

## ■ XCMG社が高速道路プロジェクトに自律型のローラーと舗装機械を配備

XCMG Deploys Autonomous Rollers, Pavers on China Highway Project

XCMGは、南京・上海間高速道路の一部に自律型タンデムローラー10台と自律型舗装機械2台を配備した。同社はまた、従来型のコア測定なしで舗装されたアスファルト厚さを測定する、連続的アスファルト厚さ測定レーダー技術をプロジェクトに導入した。

スペイン 2021年11月4日 CincoDías オンライン版

## ■ アベルティス、サシル、ACSの3社、放射状道路3号線と5号線の件で海通銀行への4億5,000万ユーロの支払いを命じられる

Abertis, Sacyr y ACS, condenados a pagar 450 millones a Haitong Bank por las radiales 3 y 5

マドリード第26第一審裁判所は、アベルティス、サシル、ACSの3社に対し、金融危機で破綻し、政府による救済を余儀なくされたマドリードの放射状道路3号線と5号線（コンセッション事業者のアクセソス・デ・マドリード社）の協調融資団の代理人である海通銀行に、合わせて4億5,000万ユーロを支払うよう命じた。

フランス 2021年11月5日 Sanef

■ A26号線とRN42号線の連結：2021年11月8日から12月9日に公開聴聞を実施

Liaison A26 / RN42 : l'enquête publique se déroulera entre le 8 novembre et le 9 décembre 2021

このプロジェクトにおいてSanefは、A26号線とRN42号線の連絡道路の建設と、リユンプルにある既存のハーフジャンクション（RD225号線）を補足する入口ランプ・出口ランプをRN42上に建設することにより、両路線間の交通の連続性を改善し、地域におけるRN42号線へのよりダイレクトなアクセスを提供することを計画している。この計画の一環としてRN42上の約5kmの区間の高速道路規格へのアップグレードも行う予定である。

スペイン 2021年11月9日 El Economista オンライン版

■ アベルティスの主要マーケット、スペインとブラジルを上回り、メキシコが第3位に

Abertis coloca a México como tercer mercado por delante de España y Brasil

アベルティスグループは、高速道路のスペインでの返還後もさらに事業拡大しており、活動が最も活発な地域はフランスとチリの2カ国となった。スペインでは、有料高速道路が契約終了時に、国に返還されてしまうこと、また投資機会がないことから、アベルティス社は活動地域の転換期を迎えている。

イギリス（タイ） 2021年11月9日 World Highways

■ タイで巨大プロジェクトが目白押し

Thailand's plans for mega projects

タイ政府が交通インフラ開発の大規模工事に着手した。交通省は40件の巨大プロジェクトを計画中で、このうち12件は合計84億米ドル相当の道路工事のためのものだ。首都バンコクとその周辺の交通の改善は、国の優先事項の1つとして設定されている。さらに、ラヨン県のウタパオ国際空港を結ぶ2kmの道路区間が新たに建設中である。

アメリカ 2021年11月10日 The Associated Press

■ 議会が飲酒運転防止のための新たな自動車技術を義務付け

Congress mandates new car technology to stop drunken driving

（インフラ包括法案に含まれる）この法律の下で、交通省が数百万台の車両に搭載する技術のうち最良の形式を決定し、自動車メーカーに準拠する時間を与えた後、飲酒運転を止めるための監視システムが早くも2026年にすべての新車に展開される。NHTSAによると、米国では毎年アルコール関連の事故により、交通事故死者全体の30%弱にあたる約1万人が死亡している。

スペイン 2021年11月11日 ACS

■ ACSグループ、第3四半期累計で24.7%増の5億4,500万ユーロの利益を計上

El Grupo ACS gana un 24,7% más en los primeros 9 meses del año hasta los 545 millones de euros

売上高は203億6,500万ユーロに達し、為替レートの影響を受け2.8%の減少。EBITDAは11億6,500万ユーロで、アベルティス事業での交通量の持続的な回復に支えられて12.5%の増加。ポートフォリオは8.6%増加して663億8,000万ユーロ。グループの純負債は35億7,300万ユーロで、2020年9月と比較して実質的に変化なし。

イギリス（中国） 2021年11月11日 ITS International

■ InnovizのLidarが中国のV2Xをターゲットに

Innoviz Lidar targets V2X in China

人工知能技術の企業であるJueFXは、Lidarを道路脇のポールや橋梁に設置し、リアルタイムの交通監視を行う予定だ。取得したLidarデータをJueFXのV2Xソリューションと組み合わせ、道路に配置されたセンサー

が車両の視界の外にある障害物をリアルタイムで報告することで、道路状況が改善される可能性がある。

イギリス (EU) 2021年11月12日 Traffic Technology Today

### ■ 欧州宇宙機関の自動車隊列走行プロジェクト、2022年に実証実験を開始

European Space Agency car platooning project to begin live trials in 2022

欧州宇宙機関 (ESA) は、欧州の自動車工学コンサルタント企業 Horiba Mira, 衛星測位システム (GNSS) のパイオニアである GMV NSL (Nottingham Scientific Limited) と協力して、乗用車の隊列走行プロジェクトを2022年第1四半期に実証実験段階に移すことを確認した。

イタリア 2021年11月13日 Il Sole 24 ore

### ■ カゼルタを本拠地とする SMA 社がオハイオ州の道路向けにインテリジェントなガードレールを製造

Sma (Caserta) sbarca in Ohio Produrrà barriere intelligenti

SMA は、マルチャニーゼの工場で減衰器と道路用ガードレール障壁を製造している。『Hercules』は、極めて要求レベルの高い衝突試験で性能を評価する必要がある厳格なアメリカの安全基準 (MASH16) を満たすように開発・試験された、最新の製品だ。また、『Jeronimo』は、減衰器と組み合わせることで、衝撃が発生した場合に救急機関や法執行機関に通報したり、事故の経過を記録できる装置だ。同社が安全装置を提供したプロジェクトには、イスタンブールのユーラシアトンネル、クウェート湾に架かる世界で4番目に長い海上の橋であるシェイク・アル・ジャーベル・コーズウェイ、ジェノバの新しい橋が含まれる。

イギリス (マレーシア) 2021年11月15日 World Highways

### ■ マレーシアの大規模な交通インフラ開発プログラム

Malaysia's massive transport development programme

マレーシアは、国の経済を後押しするための交通インフラ開発にかなりの予算を設定している。財務省は、8億2,960万米ドルがインフラプロジェクトに投入される予定であると発表した。マレーシアの2つの主要道路プロジェクトは、セントラル・スパインロードとパン・ボルネオ・ハイウェイである。

イタリア 2021年11月17日 Il Sole 24 ore

### ■ コネクテッド道路：ASTM グループとフォルクスワーゲングループ・イタリアの、車両と高速道路・インフラ間の通信プロジェクト

Strade connesse : L'auto dialoga con l'autostrada e le infrastrutture con il progetto tra Astm Group e Volkswagen Group Italia

トリノとミラノをつなぐ A 4 号線のアルルーノ～ローの区間での新たなインテリジェント・モビリティ・プロジェクトは、ASTM 傘下のテクノロジー企業である Sinelec が開発したソフトウェアプラットフォーム『Emeras』を用いたものだ。Emeras は道路上の高度道路交通システム (ITS) との統合を保証し、車両とインフラ間のリアルタイムの双方向相互接続を可能にする。

アメリカ 2021年11月18日 Reason Foundation

### ■ 高速道路年次報告書：高速道路の状態と費用効果を州別に順位付け

Annual Highway Report : Ranking each state's highway conditions and cost-effectiveness

アメリカの高速道路システムがほぼすべてのカテゴリで全国的に改善されつつあることがこの調査で明らかになった。しかし10年間の平均を見ると、全米での高速道路システムの課題は下位10州に集中しており、費やす金額を年々増やしているにもかかわらず、これらの実績の良くない州では改善が難しい状況であることがわかる。

イギリス 2021年11月18日 ITS International

## ■ Vivacity と Vaisala が始動

Vivacity & Vaisala take the air

イングランドのウェストミッドランズ地域の空気質の変化の観測に、Vivacity Labs の交通センサーは Vaisala の気象環境測定センサーとを組み合わせたシステムが使用されている。Vaisala の担当者は「収集されたデータは、車両間の関係、車両が引き起こす汚染、気象条件に応じて汚染が地面近くで留まり分散する様子について理解を深めるのに役立ちます」と述べた。

ケニア 2021年11月19日 Business Daily

## ■ 新たな規則によりケニアの道路課金導入の段階が設定される

Fresh rules set the stage for toll charges on Kenyan roads

『2021年財政管理（国道通行料基金）規則』は、国道通行料基金の設立を目指すものである。この規制は、主要な国道への通行料の賦課を導く公道通行料法（Cap407）の実施を目指すものである。官民提携事業方式（PPP）の下で政府と民間投資家が共同で開発した道路の利用に対して、ドライバーが支払った料金は基金に預けられる。

## ※ 国内ニュース ※

### 〈 E29 播磨自動車道 <sup>はりましんぐう</sup> 播磨新宮 IC ~ <sup>しろう</sup> 宍粟 JCT の開通 〉 〈 —E29 中国横断自動車道姫路鳥取線が全線開通— 〉

西日本高速道路株が建設を進めてきました E29 播磨自動車道 播磨新宮 IC ~ 宍粟 JCT が開通しますのでお知らせします。

今回の開通により E29 中国横断自動車道姫路鳥取線が全線つながります。

1. 開通日時：令和4年3月12日(土)15:00～
2. 開通区間：兵庫県たつの市新宮町角亀～兵庫県宍粟市山崎町市場（延長11.5km）

### 〈 E55 徳島南部自動車道 <sup>とくしま</sup> 徳島 JCT ~ <sup>とくしまおきのす</sup> 徳島沖洲 IC の開通 〉 〈 —E11・E32 徳島自動車道と E55 徳島南部自動車道がつながります— 〉

西日本高速道路株が建設を進めてきました E55 徳島南部自動車道 徳島 JCT ~ 徳島沖洲 IC が開通しますのでお知らせします。

今回の開通により E11・E32 徳島自動車道と E55 徳島南部自動車道が接続し、徳島 JCT ~ 徳島津田 IC がつながります。

1. 開通日時：令和4年3月21日(月)16:00～
2. 開通区間：徳島市川内町富久～徳島市東沖洲（延長4.7km）